

Rotary

ロータリー  
変化をもたらす

2017~2018 年度

国際ロータリーテーマ

ロータリー 変化をもたらす

国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

第2790地区ガバナー 寺嶋哲生  
 第6分区ガバナー補佐 志田延子  
 東金ロータリークラブ会長 秋葉芳秀  
 " 幹事並木孝治

## 東金ロータリークラブ 概要

Togane RC Information

創立 1959年9月15日  
 R I 承認 1959年10月17日  
 例会日 火曜日 12:30~13:30  
 例会場 東金商工会館4階  
 Makeup fee ¥2,000  
 WEB <http://www.togane-rc.jp/>  
 事務所 〒283-0068  
 千葉県東金市東岩崎1-5  
 東金商工会議所内  
 TEL 0475-52-1101(代)  
 FAX 050-3730-2559  
 E-mail [info@togane-rc.jp](mailto:info@togane-rc.jp)

ロータリー:  
変化をもたらす

第59巻第2号 通巻第2770号

## 第2785回 例会

2017年(平成29年)7月11日

12:30点鐘 東金商工会議所4階例会場

## Program

開会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長
歌	「我等の生業」
四つのテスト唱和	並木 孝治 幹事
お食事	かくじゅう
会長挨拶	秋葉 芳秀 会長
幹事報告	並木 孝治 幹事
活動計画発表	
委員会報告	
ニコニコBOX発表	親睦委員会
出席報告	管理運営委員会
閉会宣言・点鐘	秋葉 芳秀 会長

# 第 2784 回 例会の記録<7月 4 日>

## 理事会報告

### 報告事項

6月例会・新旧会長幹事会：了承  
今後の予定：了承  
・7月 22 日（土）地区米山奨学委員会  
カウンセラーと奨学生の合同研修会  
・7月 23 日（日）  
地区クラブ研修委員長セミナー

### 協議・審議事項

東金ロータリークラブ夫人の会について  
配偶者への誕生日祝い  
入会予定者の入会手続きについて  
以上、了承

## お客様來訪

富一美 地区米山奨学委員長  
成田空港南 R C より  
野島輝通様、花澤昇様、上原広嗣様  
米山奨学生 ナレットさん

## 会長交代式



バッジと木槌が 秋葉芳秀新会長に贈られました

## 乾杯



ご発声 富一美 地区米山奨学委員長

## 会長挨拶



秋葉 芳秀 会長

皆様こんにちは。

直前まで幹事役を務めましたが、今日から引き続き会長職を務めます。

皆様のご理解とご協力を、宜しくお願い致します。

地区米山奨学委員長の富様、そして成田空港南ロータリークラブの花澤様、野島様、上原様、ようこそメイキャップにお越し下さいました。

東金 R C は、今期からニューメンバーズサービス委員会を新設し、新入会員への多様な支援を、特にメイキャップを積極的に実施することにします。

私は32年前に、大先輩の高山友二氏に誘われ、東金RCの会員となりました。

今まで貫かれていることは、ロータリークラブは社会の模範となるべく努力している人達の集まりだということです。

原則週1回メンバーと会って、仕事の話や意見を聴き、時世や人生観を語り合う、このことが通じて自分自身が何事にもクリエイティブな考えになる、ここに最高の価値があります。

よって、いろんな職業の方が多ければ多いほど、その効果は顕著になります。

今、当クラブの会員数は少ないですが、ミクロでなくマクロで見れば、社会の要請により必ず盛り返す団体ですので、心配しておりません。

以上で会長挨拶を終わります。

## 幹事報告



並木 孝治 幹事

※理事会報告をご参照ください

## 謝辞・記念品贈呈



鈴木康道 前々会長より 小林信雄 前会長へ

小林前会長への謝辞を申し上げます。あっという間に1年間が過ぎてしまいましたが、やっている当人は大変でございます。1番骨が折れるのは毎回のスピーチですね。我々が知らないことをわかりやすくお話し頂いたこと、これが最大の収穫でした。小林会長のスピーチに引っ張られて、我々在籍しております。お骨折りご苦労様でした。

## 前会長挨拶



小林信雄 前会長 (右)

ただ今は前々会長鈴木康道会員よりご懇意なお言葉をいただきありがとうございました。東金ロータリークラブ会長の職務を1年間勤めさせていただきました。2度目の職務に拘わらず拙い会長職でしたが、ロータリーは職業倫理を重視する人の集まりであるし、国境を越えて200以上の国と120万人の会員、クラブ数3万超が加盟承認されています。日本全体のクラブ数約2,300、会員数約9万人ですが、日本の第1ゾーンに属する2790地区の東金ロータリークラブも世界の中の一つのクラブであり、1人の会員ですので、私は1年間に亘ってそのことをよく認識し、特に、ロータリアンの行動規範を守り、脱線がなければ、新しい入会者もあるであろうそして、時間がかかるが退会者もなくなるだろうと考えてきました。

最後に、職業倫理を重んずる実業家、専門職業人としてロータリアンは今、現在が歴史であることを自社経営に行於いても、地域奉仕についてもじっと見詰めなければならないと考えてきました。1年間本当にありがとうございました。

## 誕生祝い・記念品贈呈



並木孝治現幹事 から 秋葉芳秀 前幹事へ

## 米山奨学金授与



スピーチをするナレットさん

こんにちは、ナレットです。カンボジアから参りました。今日もお時間を頂いて、スピーチをさせていただき、ありがとうございます。今日のスピーチのテーマは「生活報告」です。4年生になると、授業が大部減っています。毎週は授業が三日間だけあります。それを聞くと、結構暇だと思っている方がいます。しかし、そ

れだけではありません。授業の以外にさまざまな活動に参加して、忙しくしています。例えば、先輩の研究を手伝うこともあります。現在私の研究室では小さいチームに分けて、研究を進めています。チームは、学部4年生、修士1年生、修士2年生の3人で構成します。学部4年生前期の私は、卒業テーマはまだ決定しません。前期の方はゼミに参加して、修士の卒業研究の手伝いをします。手伝う内容は資料を分類するとか、データを記録するとかです。代わりに、修士からいろいろなことを教えてくれます。構造解析ソフトを0から始めて優しく説明してくれます。さらに、研究に関するプログラムを紹介してくれるので、自分で勉強します。特に、必要な資料、教科書など先輩から貸してくれます。分からぬところがあったら、いつでも聞いていいよと言ってくれます。研究活動以外にも、自習にも結構力を入れます。先週7月2日に日本語力の試験を受けました。その試験を受けるために、毎日漢字、語彙、文法などを勉強しています。実際に試験を受ける時、読解が苦手だと感じます。さらに、院試対策には一番力を入れます。千葉大学を卒業した後、大学院を進学する希望です。院試を自習しないと、ダメです。院試の範囲が広いので、復習するだけでも、大部時間が掛かります。特に、覚えなければならないものもたくさんあります。計算問題も結構あります。計算問題には暗記だけでは出来ません。たくさん演習問題をしないと、対応できないはずです。院試を受けるのはテストに出席だけは終わりません。工学部は他の学部に比べて、段階が違います。工学部建築専攻では院試を受ける前に、自分が研究した研究室を訪問することが必要です。時間の関係がありますので、スピーチを短く終わらせて頂きます。ありがとうございました。

## 卓話



富一美 地区米山奨学委員長

米山梅吉翁は、1868年2月4日、東京 芝 田村町に誕生しました。父、和田竹造、母、うたの三男です。ロータリーの創始者、ポール・ハリスも同年4月19日、アメリカ・ウィスconsin州ラシーンに生まれました。生計困難のため、父方の祖父母の元に預けられました。ポールはこの祖父母に育てられ、終生、祖父母を慕い続けました。ロータリーの創始者ポール・ハリスと米山梅吉とは共通点があります。この後、鏡を見るような人生を辿りました。

梅吉さんは、若い頃は歌舞伎俳優の幸四郎と間違えられたほどハンサムであったそうです。三井銀行の常務、日本で初めての信託銀行である三井信託の社長を務め、三井財閥の寄付で社会事業や文化事業に役立つための三井報恩会・初代理事長を務めました。

父親の和田竹造は大和高取の藩士でした。江戸に出て田村町に住んでいたということは相当の侍であったと思われます。母親も三島神社の神官の娘でした。梅吉さんはその頃最も教養のある家庭に生まれたことになります。5歳のときに父親が亡くなり、母親の実家に移ります。小学生のころから神童の誉れが高かったそうです。上土狩の米山家に懇願され12歳の時に養子

となりました。米山家は元は旗本でしたが、農家になり、村長を務めた家でした。

米山少年は何事にも積極的で、中学生のころから政治に興味を持ち、言論や文章で頭角を現しました。全国で売られていた雑誌に投稿を始め、夏目漱石と並んで米山さんの文が一番多く掲載されたとのことです。「このままでは旧家の地主として一生を終えるに違いない」と疑問を感じた梅吉少年は、新聞記者にあこがれました。明治16年12月、黙って家を出て、箱根の山を超えて横浜まで徒歩、新橋まで鉄道で、東京にたどり着きます。銀座の江南学校に入学しましたが、もっと深い勉学をめざし漢学者の土居光華先生の書生になります。土居先生は江戸時代後期の思想家で、頼山陽の孫弟子でした。その後、政治家であり、実業家である井上馨氏の娘婿の藤田四郎氏と仲良くなりました。これがのちの三井銀行入社のきっかけとなります。

アメリカに行けばさらに新しい学問ができると、明治19年、青山の東京英和学校（現、青山学院）に入学、内村鑑三、新渡戸稻造と並ぶ明治の教育者・政治家の本多洋一氏の教えを受け、己の立身出世より、世のため、国のために役立ちたい。ワタクシよりオオヤケの気持ちで働きたい、とアメリカに旅立ちます。

明治21年メソジストの福音会を頼ってアメリカにわたり、法学を勉強し帰国します。本多庸一先生は米山氏に「君の場合、功を急ぎ過ぎないように」と忠告されました。「巧遅拙速」というのが梅吉さんの座右の銘になりました。アメリカ留学から帰国後28歳で米山家の春子さんと結婚、新聞記者では収入が低いため、日本鉄道会社に入社しました。この間、勝海舟のところによく出入りをし、福沢諭吉などと交流しました。鉄道マンになったものの生活は火の車でありました。その後、井上馨氏の紹介で三井

銀行に入社、その優秀さを認められ欧米の銀行業務調査に派遣されました。その報告書は、我が国の銀行の在り方を方向付けるほどの物であったと言われています。

大正3年47歳の時「新隠居論」を発表しました。西洋の隠居は「引退」することではなく「隠居」してなすべき仕事を見つけている。社会に奉仕することなくしては、人間としての義務を果たせない。つまり事業をに成功し目途が付いたら、後進に道を譲り、報恩社会の方法を探して欲しいほしいと述べています。

日本帝国政府特派委員としてアメリカに行き、帰国後大正天皇より金杯を授与されています。大正7年に福治牧瀬児氏とアメリカのダラスで出会い、ロータリークラブを紹介されました。彼と共に大正9年53歳の時に東京ロータリークラブを作り初代会長となりました。

昭和9年三井報恩会を作り、初代理事長となります。当時のお金で3千万円、今のお金で300億円の価値と言われています。昭和13年には天皇陛下自らがお選びになり、貴族院の議員になっています。黒い服装が多く、背広もズボンも良く手入れがされていて、行動も紳士であったと言われています。時間には大変厳しい方で、青山学院の就任を依頼されたときは、他の仕事もあってその任ではないといったんは断っています。三井報恩会では全国のハンセン病患者に一人ひとりにお土産を以て訪問、ベッドを300台寄付、ラジウムをがん治療の研究のためにベルギーから輸入、結核のために診療所や医療所、研究所を設立。精神病院を設立したり、不況で

貧しかった東北の農民に多額の寄付をしました。

米山さんは単にお金を出しただけなく、必ず現地に赴きました。ニュージーランドから6000頭の羊を輸入し農家に飼育させています。多くの学問の研究や実験のためにお金を出したり、協力したりと、数えきれないボランティアをしていました。報恩会の働きは日本全体を見つめ世の中の流れを考えたものだったと思われます。

米山梅吉さんの生涯は、“Service Not Self”無私の精神でした。昭和15年に日支事変が起き、ロータリークラブは解散、水曜クラブと名を変えて、その精神は戦時中も続けられました。そして戦後の昭和24年の日本ロータリー国際復帰の報は、先生は天国で聞くこととなりました。生前多くの、特にアジアの留学生や国内の苦学生に対し無名で多額の援助を惜しまなかった米山先生の美德をしのび、今RIでも注目しているロータリー米山記念奨学会が生まれ、現在に至っております。

米山梅吉さんの死後1年後、ポール・ハリスもこの世を去っています。米山梅吉さんの生涯を見ると、教育への功績は特に大きく、私利私欲を求めず、人のために尽くした生涯でした。

欠席・Makeup の連絡は、前の週金曜日までに（緊急の場合は当日10時までに）事務局宛に、電話・FAX・Eメールにてお願いします。メイキャップ先への事前連絡もお忘れなく。

電話 090-7634-7175 / FAX 050-3730-2559  
Email: info@togane-rc.jp

## 出席率 7月4日

会員数	出席率	コイン BOX
14名	68.75%	1,710円